

平成30年度 第1回美祢市行政改革推進委員会 会議録（概要）

日 時 平成30年11月9日（金）14時から16時20分まで

場 所 市役所本庁3階 1・2会議室

出席委員 井上静夫委員、下松富二夫委員、仲間瑞樹委員、宮崎義明委員、山田悦子委員
河村裕之委員、白松万司委員、永井政夫委員、磯村昭二委員、椋梨敬介委員、
秋山史之委員 向山久高委員

欠席委員 なし

事務局 総合政策部 藤澤部長、繁田部次長 企画政策課 森係長

【概要】

1 開会

2 市長あいさつ

3 新任委員あいさつ

新たに委員となられた磯村委員から自己紹介があった。

4 委員会への諮問について

市長から会長へ第三次美祢市行政改革大綱等の策定について諮問した。

5 議事

(1) 平成29年度美祢市行政改革大綱実施計画の進捗状況について

・資料1に基づき事務局より説明

【委員からの主な質問と回答（要旨）】

使用料・手数料の見直しについて	
委員	使用料手数料の見直しで、どれだけの効果があったか、数値で表すことはできないか。
事務局	使用料手数料の見直しについては、その都度、適正な額を徴収するという考え方のため、財政効果額は算出できません。
災害時の相互協力について	
委員	市の職員が被災地に派遣される時は人夫として行くのではなく、被災時の応急体制について学んで欲しい。
事務局	組織と職員能力の向上に向け参考にさせていただき、所管課に伝えます。
未達成の計画について	
委員	第二次行政改革大綱実施計画で未達成となった計画のフォローはどうなるのかお伺いしたい。
事務局	第二次行政改革大綱実施計画でCとなった7項目についての多くは、第三次行政改革大綱実施計画で継続して改革に取り組むよう計画しています。

(2) 第三次美祢市行政改革大綱について

・資料2に基づき事務局より説明

【委員からの主な質問と回答（要旨）】

組織・人材マネジメントの見直しについて	
委員	定員管理について担当部署の考え方を伺いたい。
事務局	次回の委員会におきまして所管課の考えを皆様にお示ししたいと考えております。
計画期間について	
委員	第二次行政改革大綱の計画期間を環境変化が起きて4年とした中で、第三次行政改革大綱の計画期間を5年とした理由をお伺いしたい。
事務局	庁内で議論する際、計画期間について議論が集中したということはありませんが、ICT等の推進、市民との協働等時間を要するものがあることから5年とさせていただきました。 なお、実施計画については、環境変化に合わせ、毎年次見直しの対象とし、新たに取り組むべき改革事項が生じた場合には、随時追加をして委員に意見を伺う予定としています。
公共施設管理の目標値について	
委員	公共施設管理の目標指標を維持管理費の削減とすれば、PPP、官民連携、指定管理等により面積を維持し、市民のサービスを低下させないようにして、維持管理費は減らすことができると思うが、目標指標を再検討できないか。
事務局	美祢市の抱える大きな問題として公共施設の床面積が全国平均の約3倍となっていることから、面積を目標指標としています。

【委員からの意見（要旨）】

- ・行政改革に取り組まなければならないという危機感を職員で共有するため、委員会へ部局長に出席して欲しい
- ・定員管理については、人材マネジメントのあるべき姿・ビジョンを示すことが先なのではないか。
- ・基本理念と方針について、(3)持続可能な財政運営へところで、なぜこの公共施設管理が特に重要なのかということの背景が記載してないので分かりづらい。
- ・公共施設の削減については、住民参加のプロセスをきちんとし、住民と向き合う必要があるのではないか。

(3) 第三次美祢市行政改革大綱実施計画について

- ・資料3に基づき事務局より説明

【委員からの主な質問と回答（要旨）】

成果指標の設定等について	
委員	P D C Aのチェックのため、取組内容に具体的にどういうことをして、どういう事柄を達成するというようなところまで記載しないと、一つ一つの実施項目について評価が難しいのではないかと。
事務局	取組内容の記載内容については、持ち帰り、庁内で検討させていただきます。
特別会計等からの繰入れについて	
委員	会計観光事業特別会計が企業会計へ移行する中で、市に繰入れをさせることが妥当なのか。
事務局	持ち帰り確認させていただきます。
土地の賃貸借契約の見直しについて	
委員	土地の賃貸借契約について、統一的な内容に見直す必要があるのではないかと。
事務局	庁内で協議をし、次回の委員会に実施計画が提出できるよう協議したいと考えております。